

わかば中央保育室 保育室の自己評価

① 法人理念

社会福祉法人わかば会は子どもの最善の利益を尊重しその保護者の就労と地域の子育て支援を目的として経営を行い地域の福祉を積極的に推進する

② 令和6年度わかば中央保育室の保育方針

- 1 一人一人の子どもの思いを丁寧に受け止め、個々の発達を理解し子どもに寄り添った前向きな保育を行う
- 2 四季折々の行事や、遊び等の様々な経験を通して豊かな感性や自ら進んで生き生きと活動できるようにする
- 3 職員自ら積極的な挨拶や丁寧な言葉遣い、人との接し方等を行い子ども達の見本となる
- 4 保護者に子どもの育ちの姿を丁寧に伝え、成長や子育ての喜びを感じることができるよう支援する
- 5 職員は保育所の役割の多様化を理解し、自らの保育を振り返りながら、職務にふさわしい倫理観を身につけ、保育室全体の質の向上に努める

③ 令和6年度目指す子ども像（園目標）

- 1 心も体も元気な子
- 2 心の豊かな子
- 3 自ら進んで頑張る子

④ 令和6年度求める子どもの姿

健やかに 伸び伸びと育 つ	あたたかな環境の下で受容され、自分のやりたいことを積極的に行いながら伸び伸びと身体を動かし、健康かつ安心して過ごすようになる 見守られながら、食事を摂る、着替え、トイレトレーニング等、身の回りのことを自分でできるようになる
身近な人と 気持ちが 通じ合う	身近な人に受容・応答されながら、自分の感情を表したり、保育者や友達と関わりながら言葉のやり取りやごっこ遊びを楽しんだりするようになる 安定した環境の下、身の回りの様々な人と関わりを持って過ごす中で、決まりがあることや相手の気持ちに気付くようになる
身近なもの と 関わり・ 感性が育つ	主体性を尊重した生活や遊びを通して、探求心や好奇心、豊かな感性を身に付ける 身近な環境に親しみ触れ合う中で、植物、動物、自然現象に興味関心を持つようになる 友達や保育者、地域の方との触れ合いを通し、思いやりや信頼感を身に付け、見守られながら育つ喜びを味わう

⑤ 評価

自己評価の基準		
A よくできた		
B ほぼできている		
C 次年度以降努力義務		
領域	評価の観点	自己評価
運営体制	1 能率的、合理的な運営組織になっているか	B ・計画通りに実行できるよう運営体制を整え、確実に遂行していく
	2 職務内容が明確で協働できる体制か	B ・職員全体で把握できるよう進捗状況を明記して共有し、一人一人が意識して取り組めるようにする
	3 職員の配置は適材適所か	A
	4 行事の分担や担当の振り分けは適切か	A
	5 各種会議を適切かつ効率的に進めているか	A
	6 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し協力や助言をし、施設の運営に関わっているか	A ・全体会議やクラス会議等でそれぞれ発信する場を設け、積極的に関わることができた
	7 打ち合わせ回数、時間、内容は適切か	B ・大きな行事は係の人だけでなく、職員全体で打ち合わせる時間を設けるようにする
	8 保育方針の周知・反映はできているか	A ・昨年度の反省を生かし会議資料等に保育方針を載せることで周知を図ることができた
	9 開かれた園の運営をしているか（地域への保育公開）	A ・夏祭りや公開保育を行い、地域に向け透明性を持った保育を実施することができた
保育目標	1 保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか	A ・月齢、発達に合わせた目標を立て保育を実施することができた
	2 目標は各施設や地域の特色を生かしているか	A ・園周りの自然環境を利用した保育計画をもとに保育を実施することができた（お花見、ハロウィン、消防署見学等）
	3 目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか	A
	4 目標は前年度の反省を生かしているか	A
	5 目標は全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか	A

保育計画	1 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか	A	・それぞれの発達を鑑み、成長に合わせた保育計画を事前に作成し、実施することができた
	2 保育所保育指針に基づく援助、支援を適切に行っているか	A	・保育計画は保育所保育指針に基づき作成した
	3 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか	A	・室内を季節に合わせた掲示を行い、子どもの感性を育てる工夫をした
	4 素材・用具を適切に活用しているか	A	・保育内容に合わせ、保育用具を十分に整えることができた
	5 評価結果を基に保育の改善に努めているか	A	・日々保育の振り返り、自己評価を行い、最善の保育の提供に努めた
年齢別・クラス経営・日々の保育	1 年齢別・クラス目標は保育目標や重点目標に基づいて設定できているか	A	・毎月設定することができた
	2 年齢別・クラス目標は乳幼児の実態に即して設定しているか	A	
	3 年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか	A	
	4 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか	B	・各クラスの担当者を集めた会議を設け、情報共有を行い活動を充実させる
	5 意義や趣旨を理解した保育を行っているか	A	
	6 質の高い保育の提供意欲はあるか	A	
	7 指導の工夫改善をしているか	A	
	8 気になる子への対応は適切か	A	・職員同士での話し合いを設け、対応を考えた
	9 特色ある教育活動を取り入れているか	A	・毎月その時々旬な食材を取り入れ食育活動を行なった
	10 1日の流れは現行で良いか	A	・夕方の散歩を取り入れたことで長時間保育の子どもたちの活動が充実した
	11 伸び伸びと遊べる環境提供ができてきているか	A	
	12 道徳性の芽生えができるような取り組みをしているか	A	・コープから頂いた読み聞かせの本を活用し、子どもたちの道徳性を育む関りができた
	13 年齢に合わせた生活習慣指導ができてきているか	A	・各年齢の発達段階に基づいて指導することができた

年齢別・クラス経営・日々の保育	14 身近な人への親しみが持てるような取り組みをしているか	A	
	15 幼児の人間関係は円滑か	A	
	16 子どもと保護者と保育者の信頼関係は築けているか	A	・保護者支援行事などを通じて保育観の共有を図っている
	17 園児は園への適応をしているか	A	
	18 年齢に応じた食育活動を行っているか	A	・季節の食材に触れ、子ども自身が意欲的に取り組むことができた
	19 主体的に学びが芽生えるような取り組みを行っているか	A	・おもちゃを自分たちで選ぶ機会をつくるようにしている
	20 体力が向上するような活動をしているか	A	・外遊び2時間を目標に毎日取り組んでいる
	21 振り返りや発達の記録を適切に集積できているか	A	・発達記録を適切に行っている
行事	1 行事の種類や実施回数は適切か	A	
	2 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか	A	
	3 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動をしているか	A	
	4 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか	A	・月に1回のクラス会議で実行し、継続的な改善につながっている
	5 保護者の願いや意見を取り入れているか	A	・保護者アンケートの結果を反映している
	6 行事への取り組みは全職員共通理解のもと進めているか	B	・行事日程を把握しやすくするためホームページに年間行事予定表を掲載し、職員一人一人が予定を見通して取り組めるようにする
保健・安全指導	1 年齢別・クラス経営に活かされるような具体的保健対策を講じているか	A	
	2 避難訓練・交通安全指導を計画に基づいて適切に実施しているか	A	
	3 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成の為家庭への啓発を行っているか	A	・掲示やお手紙などで周知することができた

保健・安全指導	4 乳幼児の安全確保の為家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか	A	・警察の立ち合いのもと、不審者訓練を行った
	5 年齢に合わせた健康・安全指導を行っているか	A	
研究・研修	1 研修・研究主題は保育目標の具現化につながるものであるか	A	
	2 園内研修の計画・運営は適切か	A	
	3 研修・研究の成果を日常の保育に活かし、乳幼児の育ちに反映させているか	A	
	4 研修・研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか	A	
	5 外部の各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか	A	
	6 外部の各種研究会、研修会、講習会の内容を園内で共有しているか	A	
情報	1 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか	A	
	2 公文書收受、発送、処理を適切に行っているか	A	
	3 各表簿は適切な時間・方法で作成・処理しているか	A	
施設・整備	1 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか	A	
	2 遊具・用具等を活用しやすいよう整理・保管しているか	A	
	3 不審者等への対策を機関と連携しているか	A	・防犯訓練の講師を警察署へ依頼し、不審者対応の実技訓練を受けた
	4 衛生環境の整備に配慮しているか	B	・次年度、トイレのドアと殺菌灯の設置を行う
	5 掲示板、掲示場所等を適切且つ効果的に活用しているか	A	・玄関掲示板を使用し、行政や保育室からのお知らせを保護者へ周知できた
出納経理	1 各種会計を適切且つ適正に処理しているか	B	・残金の誤差が出ないように毎日ダブルチェックで締め作業を行う

保護者	1 保護者との連携は取れているか	A	・送迎時のコミュニケーション、連絡帳の送信等丁寧に行うことができた
	2 親支援となる活動を行っているか	A	・離乳食講座、赤ちゃん食堂などの案内を積極的に行うことができた
施設間交流・連携	1 他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題に沿ったものか	A	
	2 他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で(乳)幼児が楽しく過ごし充実感を味わう事ができるような配慮や援助・支援を行っているか	A	
	3 指導者同士が打ち合わせや事前研修・合同研修を行い互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか	A	
	4 参観や保育・授業等に参加するなどして幼稚園・小学校の教育を理解しているか	A	・積極的に、子ども教育連携推進が取り組む研究授業などに参加している
	5 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか	A	
	6 幼保小中と連携した事業を行い、子ども教育連携推進に取り組んでいるか	A	
家庭・地域社会との連携	1 参観時間を制限せず、保護者以外にも対象にした参観日等を設定しているか	A	
	2 保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か	A	
	3 乳幼児の興味関心に基づいて地域社会その他施設と交流しているか	A	
	4 地域の行事に積極的に参加し地域の文化や生活に触れているか	B	・小学校等の行事へ参加し、交流を増やす
子育て支援の推進	1 地域の子育て支援の場として園庭や交流事業を実施しているか	A	・赤ちゃんスマイルスポットとして保育室を提供している
	2 地域に住む子ども同士あるいは親子と一緒に遊ぶことができるような場の設定をしているか	A	・公園遊びを取り入れ、地域の子どもや保護者と関わりを持てるようにしている

子育て支援の推進	3 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか	A	・地域の講演会や姉妹園での子育て講座の案内をしている
	4 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか	A	
	5 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り保護者にとって必要な情報を提供しているか	A	
情報の発信	1 園の公開に努めているか (自己評価の公表等)	A	・ホームページで公開している
	2 保育園のお便り・ホームページ等で施設の情報を発信しているか	A	
	3 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか	A	
園内・外部評価	1 保育の評価を行っているか	A	
	2 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか	C	・予算等も含め検討していく
	3 地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか	A	

⑥ 総合評価と次年度への課題

- ・年齢、発達に応じたねらいをもって計画を立て実行し、振り返りができた
- ・保育士体験を通して活動の様子や食事など子育てにつながる情報を共有することができたので、引き続き執り行っていく
- ・職員同士の連携を密にとり、一人一人が行事、運営など意識をもって取り組めるようにしていく